【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第３区分
【発行日】令和6年7月2日(2024.7.2)

【国際公開番号】WO2024/024686
【出願番号】特願2023-571737(P2023-571737)
【国際特許分類】
C09J 7/38(2018.01)
C09J133/00(2006.01)
C09J 11/06(2006.01)
C08F220/18(2006.01)
C08F220/04(2006.01)
C08F220/52(2006.01)
G02B 5/30(2006.01)
【ＦＩ】
C09J 7/38
C09J133/00
C09J 11/06
C08F220/18
C08F220/04
C08F220/52
G02B 5/30

【手続補正書】
【提出日】令和5年12月13日(2023.12.13)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
光透過性可撓性基材上に粘着剤層を備えるフレキシブルディスプレイ用積層体であって、
水の接触角とジヨードメタンの接触角からＯＷＲＫ法に基づき算出される前記光透過性可撓性基材の表面自由エネルギーの極性項成分が３．０ｍＮ／ｍ以上であって、
水の接触角とジヨードメタンの接触角からＯＷＲＫ法に基づき算出される前記粘着剤層の表面自由エネルギーの極性項成分が０．５ｍＮ／ｍ以下であり、
前記粘着剤層の単位面積あたりの質量が１０～１００ｇ／ｍ^{2}であり、
前記粘着剤層が、アクリル系粘着剤から形成され、
前記アクリル系粘着剤は、アクリル系共重合体１００質量％中ヒドロキシル基含有モノマーに由来する繰り返し単位を０．５質量％以上２５質量％以下、かつ酸含有モノマーに由来する繰り返し単位を１０質量％以下、かつアミド基含有モノマーに由来する繰り返し単位を１５質量％以下、かつアミノ基含有モノマーに由来する繰り返し単位を１５質量％以下、かつアルキル基の炭素数が４以上の（メタ）アクリル酸アルキルエステルに由来する繰り返し単位を７５～９０質量％含むアクリル系共重合体、と低極性の添加剤とを含むことを特徴とする、フレキシブルディスプレイ用積層体。
【請求項２】
水の接触角とジヨードメタンの接触角からＯＷＲＫ法に基づき算出される前記粘着剤層の表面自由エネルギーの極性項成分が０．２ｍＮ／ｍ以下であることを特徴とする請求項

１記載のフレキシブルディスプレイ用積層体。
【請求項３】
前記粘着剤層の単位面積あたりの質量が２５～７０ｇ／ｍ^{2}であり、かつ、前記粘着剤層のゲル分率が、６０～８０質量％であることを特徴とする請求項１記載のフレキシブルディスプレイ用積層体。
【請求項４】
前記アクリル系共重合体１００質量部に対して硬化剤を０．０２～４．０質量部含むことを特徴とする請求項１記載のフレキシブルディスプレイ用積層体。
【請求項５】
前記粘着剤層上にさらに偏光板を備える、請求項１～４いずれか１項に記載のフレキシブルディスプレイ用積層体。
【請求項６】
請求項５に記載の積層体、および光学素子を備える、フレキシブルディスプレイ。